

## 平成 31 年度(2019 年度) 市立川西病院 事業計画書

## 1. 基本方針

## ① 理念・基本方針

## ◇市立川西病院のパートナーとしての協和会

現在の市立川西病院の理念・基本方針を基本としながら、パートナーとして医療法人協和会の理念・基本方針を組み合わせ設定します。

市立川西病院と法人でシナジー効果を生み出しながら、指定管理業務を実施していきます。

## ■理念

○安全・安心で良質な医療を提供します。

○常に新しいアイデアとチャレンジ精神を持って日々地道な努力をする人材を育成し、豊かな人間性と夢ある職場を作ります。

## ■基本方針

1. 患者さんの立場に立ったあたたかい医療を実践します。
2. 信頼と満足が得られる病院を目指します。
3. 地域に密着した病院を目指します。
4. 健全な病院経営を目指します。

## ② 社会医療法人化

## ◇平成 35 年度内の社会医療法人認定を目指す。

市立川西病院の管理・運営をしていくにふさわしい法人格になるため、社会医療法人化に向け、現在準備を進めております。

## 2. 政策的医療の実施 現行機能の維持や充実のための方策

## ① 地域包括ケアシステムの構築

## ◇地域全体で医療・介護連携を推進

我々が考えるあるべき姿は市立川西病院単体や法人関連施設だけではなく、地域全体で医療資源・介護資源を有効に活用していくことです。地域包括ケアシステムの構築に向けては、在宅医療・介護連携推進協議会や関係機関等と連携しながら、川西市の特性に応じた体制構築を目指してまいります。

② 入院機能 病棟編成

平成 30 年度における 6 病棟(実稼働可能病床数 234 床)の病棟編成を継続し、原則として現状の看護配置を維持します。

◇病床稼働率の改善

病院収入の大半を占める入院医療の強化は必須です。新入院患者の増加、効率的な病棟運営を行うことで現病院時点で病床稼働率を 90%まで引き上げることを目指します。また川西市内の医療・介護施設と連携を行うことで患者さんの状態に応じて適した医療環境を提供できるように致します。

③ 外来機能 ～患者数維持～

診療科目 現状の診療科目を継続します。

内科・小児科・外科・緩和ケア外科・整形外科・産婦人科・耳鼻咽喉科・  
眼科・泌尿器科・麻酔科・放射線科・リハビリテーション科・病理診断科・  
消化器内視鏡センター・生活習慣病センター・乳腺センター

診察日・受付時間

診察日 : 月曜日～金曜日(祝日を除く)  
受付時間 : 8:30～11:30

◇外来機能は量的には現状維持、中身の強化を目指します。

外来は基本的に現状患者数の維持を想定しています。市立川西病院が地域医療支援病院として担うべき機能を果たせるよう、紹介率ならびに逆紹介率の向上を目指し、予約診療を推進していきます。

④ 救急医療 グループ病院による連携

◇協立病院との機能分担・連携で市内完結率の向上を図ります。

地域医療構想においても、阪神北医療圏の二次救急医療の圏域内完結率が低いことが課題となっており、その対応は急務といえます。現病院においては協立病院との機能分担・連携を通じバランスの整った救急体制を整備し、救急受入件数の増加を目指します。

⑤ 小児・周産期医療

◇小児・周産期医療は現病院では現状維持、新病院での充実を目指します。